glm()と lmer() で尤度比検定

glm() および lmer() で GLM や GLMM を当てはめた結果を用いて尤度比検定を行う関数。 <u>R-help archive にある過去口グの内容</u>を参考にした。というかそのままである。もちろん GLM どうしや GLMM どうしでの比較も可能。

関数のコード

```
Irt <- function (obj1, obj2) {
  L0 <- logLik(obj1)
  L1 <- logLik(obj2)
  L01 <- as.vector(- 2 * (L0 - L1))
  df <- attr(L1, "df") - attr(L0, "df")
  list(L01 = L01, df = df,
  "p-value" = pchisq(L01, df, lower.tail = FALSE))
}</pre>
```

使い方

なお、gm0 の方が尤度が低くパラメータ数も少ないモデルである必要がある。